

地区宣教司牧評議会
2020教区代表者会議出前説明資料

2020教区代表者会議 に向けて

2021年1月 10日（広島地区）
11日（岡山鳥取地区）
17日（山口島根地区）
25日（司祭団）

平和の使徒推進本部
2020広島教区代表者会議実行委員会

今日は代表者会議のために貴重な時間をいただき、ありがとうございます。
私は、〇〇教会の〇〇です。
ではこれから2020教区代表者会議について説明をいたします。

「2021年11月23日に 教区代表者会議を開きます」

(広島教区報2019年10月20日)

メインテーマ

「ともに喜びをもって 福音を伝える教会へ」

～教皇フランシスコの呼びかけに応じて～

2

広島教区の白浜司教様は2019年に、2021年11月23日に教区代表者会議を開催すると宣言されました。

メインテーマは、共に喜びを持って福音を伝える教会へ、というテーマで、2019年に広島教区に来られた教皇フランシスコの呼びかけに応えるものとなっています。

教区代表者会議とは

司教が、教区共同体の大切な決定のために、広く教区民に諮問する場。

今回の2020教区代表者会議は、教区創立100周年後の、広島教区の歩むべき方向性を示すため、司教が私たち教区民の意見を聞くために開催されます。

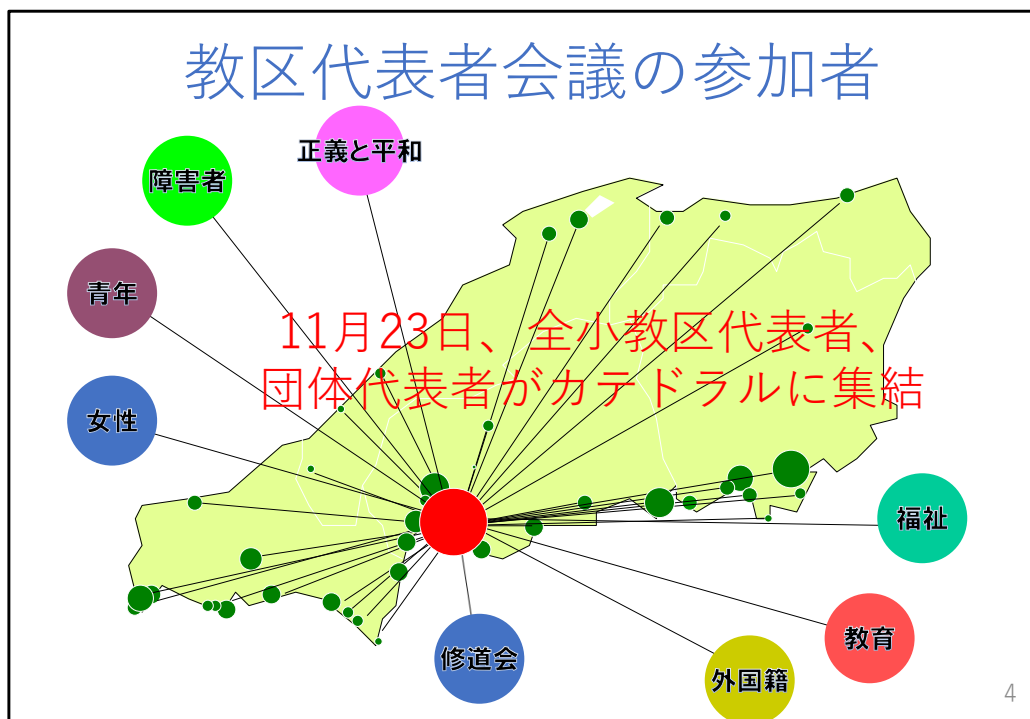
3

では最初に、教区代表者会議とはなんですか、ということについて説明します。

教区代表者会議とは、司教が教区共同体の大切な決定のために、広く私たち教区民に諮問する、つまり意見を求めるための会議の場のことです。

広島教区は2023年に教区創立百周年を迎えます。今回は、百周年を迎えた後の、広島教区の歩むべき方向性という大切な決定のために、司教が私たちに意見を求めておられるのです。

教区代表者会議の参加者



代表者会議では、広島教区のすべての教会から教会の規模により1名から2名の代表者が集まります。
そして教会をまたがって活動されているいろいろな団体の代表者も一同に会します。こうして、11月23日に、全小教区代表者、カトリック団体代表者が広島のカテドラルに集うのです。

今までの振り返り

5

では次に、今まで教区全体の集まりとしてどんな会議があったかをご説明します。

今までに開催された大会

2002年教区大会

2005年教区代表者会議

2010年教区代表者会議

6

今まで広島教区では、3回の全体会議がありました。最初は2002年教区大会、次は2005年の代表者会議、さらに2010年にも教区代表者会議が開かれてきました。

1. 2002年教区大会

テーマ「沖に漕ぎ出せ」 ～輪を拡げていく共同体～

- (1) まず、家族の中で輪を拡げましょう
- (2) 小教区で共同体の輪を拡げましょう
- (3) 社会の中で連帯の輪を拡げましょう

イエスは、「沖に漕ぎ出せ」と呼びかけておられます。
不漁という現実の厳しさに打ちのめされ、疲れているに違いない漁師に、もう一度網をおろすことを命じられます。⁷

2002年は、「沖に漕ぎ出せ」～輪を広げていく共同体～というテーマで教区大会が開かれました。

家族の中で輪を広げる、小教区の中で輪を広げる、社会の中で輪を広げる、ということについて、みんなで話し合いました。「沖に漕ぎ出せ」という言葉もこの大会の後、広く使われる言葉になったと思います。

2. 2005年教区代表者会議

小教区の課題

教会は暖かい？
高齢者、障害者への配慮は？
滞日外国人への配慮、共生は？

小教区を超えた課題

小教区を超えた分かち合い
信者養成、召命
教会運営
高齢者、滞日外国人、障害者



私
た
ち
へ
の
問
い
か
け

8

2005年は、初めて教区代表者会議という名称で、開催されました。この写真にあるように分科会で分かち合い、話し合いがもたれ、全体で集まって報告を行い、最後は派遣のミサに参加するという順序で行われました。

話し合った内容としては、小教区が抱える課題、及び小教区をこえた課題について話し合いを持ちました。

当時から高齢者時代の対応、対日外国人の増加に対する問題意識があったことがわかります。

ガイドライン (2007年)

「平和の使徒となろう」



9

2005年の教区代表者会議の後、2007年にそれをまとめたガイドラインが出されました。「平和の使徒となろう」というタイトルで、現在の活動に引き継がれている「平和」「きょうどう」「養成」の三本柱はこの時に制定されました。

3. 2010年教区代表者会議

「きょうどう～神さまの呼びかけにこたえて～」

分
科
会
テ
ー
マ

- ・小教区内の信者同士のきょうどう
- ・諸活動グループ間のきょうどう
- ・教会奉仕者・協力者の減少
- ・小教区間、地区、ブロック間のきょうどう
- ・共同宣教司牧
- ・地理的課題を踏まえたきょうどう
- ・地の叫びに応えるきょうどう
- ・地域、社会、世界を変革するきょうどう
- ・教育機関におけるきょうどう
- ・在住外国人との「きょうどう」全般

10

2010年の代表者会議は、「きょうどう」に焦点をあてて開かれました。ここにある分科会テーマに沿って、多くのきょうどうに関する課題について、分かち合い、話し合いました。

新ガイドライン (2012年)

「平和の使徒になぁ～れ！」



11

そしてこの結果は、新ガイドラインとして発行されました。「平和の使徒になぁ～れ！」というテーマで、この新ガイドラインに書かれている指針は、今もそのまま引き継がれています。

そして2010年に開かれた代表者会議からは10年が過ぎました。

少子高齢化

社会の分断

この10年で教会を
取り巻く環境は
大きく変わった

在住外国人の増加

新型コロナウイルス

次の10年後には、はたして・・・？

12

しかしながら、この10年で私たち教会を取り巻く環境は大きく変わりました。

少子高齢化の一層の進展、在住外国人の急増、社会の分断、そして何よりも新型コロナウイルスの蔓延によって、私たちの教会が大きく変化することとなったことはとても大きな変化でした。

では次の10年には私たちを取り巻く環境は、さらにどう変わっていくのでしょうか？

2018年12月教区宣教司牧評議会における司教宣言

広島教区という「神の家族（信徒、奉獻者、修道者、司祭、司教）」が、これからの歩みのために、ともに祈り、考え、分かち合い、より重要なことを選択していくことができるように、2010年を最後に途絶えていた「教区代表者会議」の開催を提案します。

13

こういった変化の時代において、2018年12月に開かれた広島教区宣教司牧評議会でも司教様から、2010年を最後に途絶えていた教区代表者会議を開催するという宣言がなされたわけです。

2020代表者会議について

14

では2020教区代表者会議についての説明に入ります。

2020教区代表者会議の目的は

100周年後の広島教区のあり方を司教が教区民に諮問



諮問に対する教区民からの提言



司教による決定・司教宣言

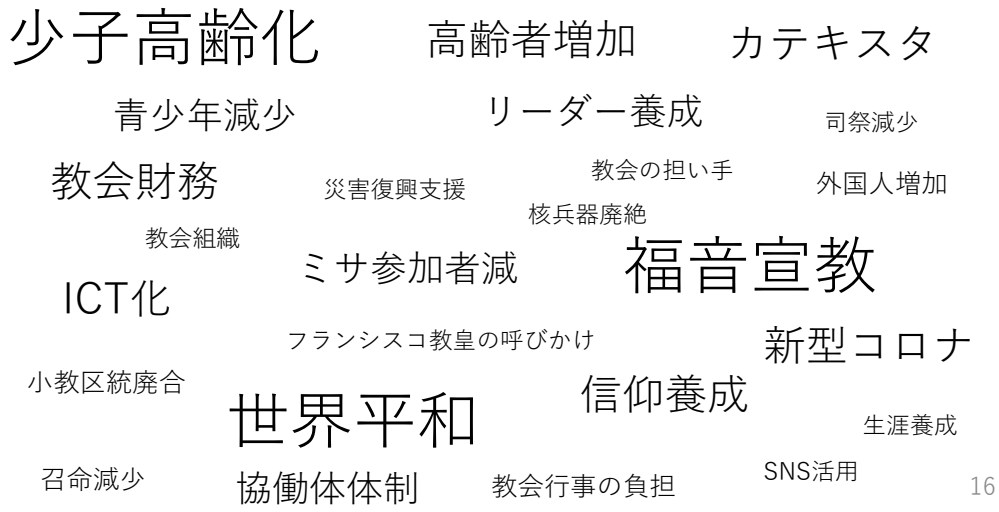
15

先程も説明しましたが、2020教区代表者会議の目的は、百周年後の広島教区のあり方について、司教が私たち教区民に諮問する、すなわち私たちの意見をお聞きになることです。

私たちは教区代表者会議の場で「提言」という形でその意見を司教様に伝えます。

司教様は私たちの意見、提言を参考にした上で、今後の歩むべき方向性についての決定を行い、それを司教宣言という形で私たち教区民に示します。

100周年後の新たな課題 (1回目アンケート結果より)



16

では私たちは今どんな課題を感じているのでしょうか？

これは皆様にアンケートをお願いし、いただいた回答からいくつかのキーワードを示したものです。

少子高齢化により働き手がいなくなった、リーダー養成に苦勞している、外国人が増加したがなかなか日本人信徒と一体になれない、フランシスコ教皇様がきてくださったが、その呼びかけにどのように答えるべきか、などなど、実に多くの課題が示されました。

教区代表者会議までの準備

何を	誰が	いつ頃
代議員候補 選出	各小教区、団体が担当司祭の了解を得て	2月末 (決定は6月)
準備活動	代議員(候補)	3月～11月
提言案の提示	実行委	3月
代議員の任命	司教	6月
提言案への 意見集約	各小教区、団体が担当司祭の了解を得て	10月末
提言案決議	代議員	11月23日当日

17

ではこれから教区代表者会議が開かれるまでの間、私たちは何を準備すればいいかについて説明します。

まず最初をお願いしたいのは、代議員の選出です。各小教区や団体において、あらかじめ定められた人数の代議員候補を申請していただきます。この代議員候補については、信徒の皆様で選出していただいた後、担当司祭の了解を得た候補者を2月末までに実行委員会に届けてください。

申請された代議員候補の方は、3月から代表者会議が開催されるまで、各小教区や団体で準備活動を行っていただきます。

代表者会議で話し合う提言の案については、実行委員会で3月末を目処に提示します。実行委員会のみならず皆様から提案された提言案も最大限取り込んで、案を作って参ります。

各小教区や団体から申請された代議員候補は、6月の教区宣教司牧評議会の場で司教から正式に任命されます。これ以降代議員は変更することができなくなりますのでご注意ください。

代議員候補の準備活動によって、各小教区、団体で提言案に対する意見が集約されます。これも担当司祭の了解を得た上で、実行委員会にお届けください。

そして、代表者会議当日の11月23日に、代議員によって提言案の採決が行われ、司教に提出する提言が決まります。

代議員とは、

広島教区を構成するカトリック組織の代表者

- | | |
|----------------|------|
| ・ 広島教区司祭（全員） | 約60名 |
| ・ 小教区代表（各1～2名） | 約70名 |
| ・ カトリック団体・法人 | 約30名 |
| ・ 各修道会 | 約10名 |

総勢160名程度

（オブザーバー参加も検討中）

18

では代議員とはどんな人たちかについて説明をします。

代議員とは広島教区を構成するカトリック組織の代表者のことで、広島教区司祭は全員、小教区からはその規模に応じて1名～2名、カトリックの団体や法人、例えば修道女連盟やJcarmなど、またはカトリック学校などの代表者、それから広島教区に在住する男女修道会の代表など、総勢で160名規模になります。

現在、分科会及び全体会をWebで繋ぐことを考えており、そうすればオブザーバーとしてネットで会議に参加できる方法もあります。

小教区における代議員の選出

代議員の選出方法は小教区にお任せしますが、**可能であれば**、以下の点も考慮ください。

- a) 入信5年未満で年齢50歳未満の信徒
(教会の将来を担う人にも参加して頂くため)
 - b) 外国人または外国人の世話をしている信徒
(外国人の意見を反映させるため)
- (オブザーバー参加も検討中)

19

小教区における代議員の選出方法について説明します。
ここは小教区の皆さんにとって最も難しい点であると思います。

選出方法については、基本的に小教区にお任せすることになります。
立場を超えて、所属する小教区の意見を代表できる方を選んでください。

ただ、可能であれば以下の2点についても選出においてご検討いただければ幸いです。

- ・入信5年目年齢50歳未満の信徒の方
- ・外国人あるいは外国人のお世話をしている信徒の方

小教区として複数の分科会に出席したいという希望がある場合には、検討しているWebによる会議に出席することができますご検討ください。

オブザーバーとしての参加（検討中）

各小教区から1～2名の代議員を決める段階で、どうしても絞り込めない場合には、実行委員会にご相談ください。

代表者会議をWeb会議とすることで、多くの方々が直接関わる機会を確保することを検討中です。

20

これらのオブザーバー参加について説明します。

各小教区から1～2名の代議員を選出していただきますが、そうすると出席できる分科会が限られてしまうため、興味があり出席したい分科会が他にもある場合には実行委員会に相談してください。

また検討中ですがWebでの参加も可能になった場合には、Web参加の方法で直接関わる機会を持つこともできます。

代議員(候補)の準備活動

1. 小教区での進め方について、小教区司祭と十分な意思疎通をお願いします。
2. 提言案(3月頃提示)への各小教区の意見を集約してください。全ての提言案について集約する必要はありません。
3. 各小教区の課題や提言があれば、何なりと実行委員会に寄せてください。

21

代議員になられた方々には、小教区や団体での準備活動を行っていただきます。これら小教区での活動には担当司祭と十分な意思疎通を行なっていただくようお願いします。

準備活動に対しては実行委員会から十分安サポートが得られます。小教区では提言案に対する小教区の意見を集約して下さるようお願いいたします。ただし提言案は数多くありますので、全ての提言案に対して小教区の意見を集約することはありません。また意見の集約の際には、教会内での分かち合いや研修などの機会を作って、できるだけ多くの方々の意見を聞いてくださる用意してください。

また集約過程で出てきた質問事項や新たな提案については、なんなりと実行委員会にお伝えください。

小教区の皆様へのお願い

1. 代議員(候補)の方々の活動へのサポートをお願いします。
2. わからないこと、ご提案があれば、代議員(候補)や実行委員会にお尋ねください。ご要望に応じて出前説明等も実施いたします。

22

次に、代議員以外の小教区の信徒の皆様にお願ひがあります。

代議員を選んだからといって、決して代議員に全てを任せるのではなく、一緒に準備をするように、事前活動に対するサポートをお願いします。

一般信徒の方々でも代表者会議に対してわからないこと、疑問に思うこと、提案があれば、代議員の方でも結構ですし、実行委員会に直接お尋ねになっても構いません。

代議員だけではなくて、一般信徒の皆様一人一人のご意見がとても大事だと思っています。

担当司祭へのお願い

1. 代議員候補選出の決定をお願いします。
2. 代議員(候補)の活動を指導、サポートしてください。
3. 代表者会議について、説教等の機会に積極的な言及をお願いします。
4. 神父様方が感じておられる課題や提言も積極的にお寄せください。
5. 代表者会議が意義あるものとなるようにお祈りをお願いします。

23

担当司祭に方々にお問い合わせがあります。

代議員を選出する時には、最終的な候補者決定判断をお願いします。

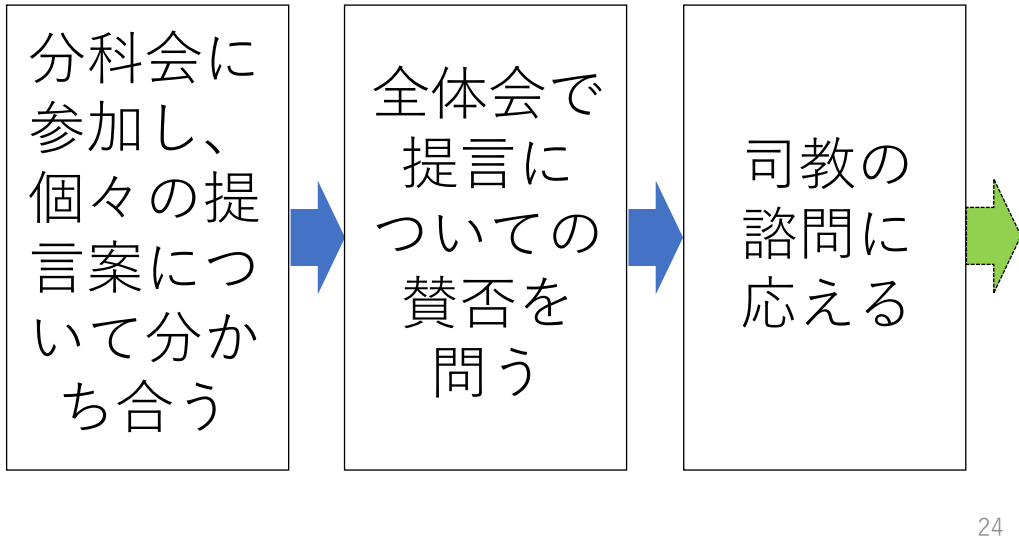
また代議員の方々の事前活動に対して、ご指導、サポートをお願いします。代議員の方々が孤立したり、孤軍奮闘にならないよう、ご配慮をお願いします。

小教区であるミサや研修の機会に、代表者会議について言及し、信徒の方々の意識を促してくださるようお願いいたします。

信徒や代議員だけではなく、神父様方が感じておられる課題や提言も是非積極的に寄せいただくと幸いです。

最後になりますが、今回の教区代表者会議が意義あるものとなりますように、お祈りください。

2020教区代表者会議では、



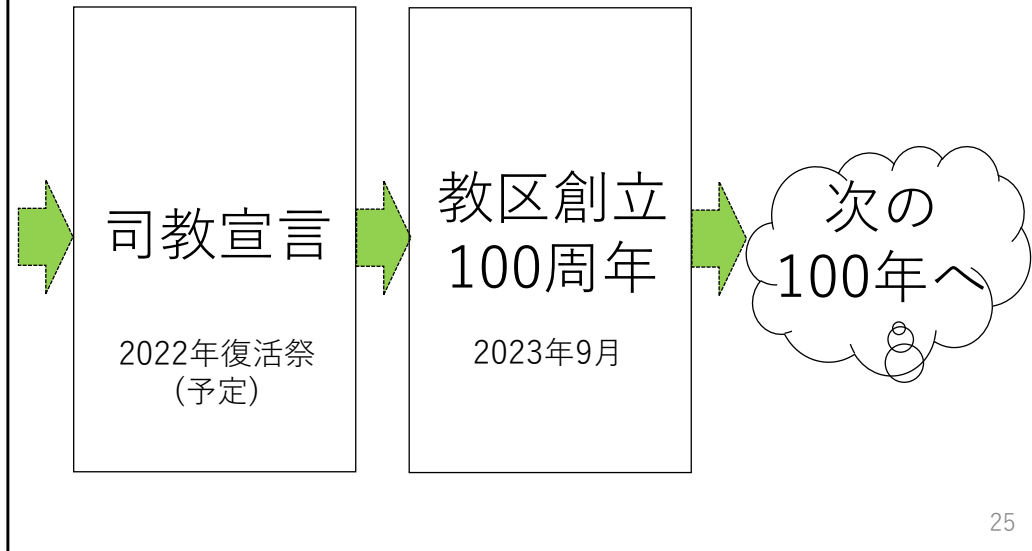
2020教区代表者会議当日の進行について説明します。

当日は代議員の方々はあらかじめ決められた分科会に参加し、ここの提言について分かち合い、意見を述べていただきます。

分科会が終わると、代議員全員が集まり、提言についての賛否をとりますので、採決に参加ください。

これにより司教への諮問に応えることとなります。

2020教区代表者会議の後で、



2020代表者会議が終わった後のプロセスについて説明します。

代表者会議で採択された提言は司教に届けられ、司教はそれをベースに2022年復活祭の時に司教宣言として発表します。

司教宣言として発表された方針に従って活動を開始し、2023年9月に教区創立百周年を教区民全員でお祝いします。

そして私たちは次の100年に向けて一步をあゆみだします。

分科会について

26

では次に分科会について説明します。

分科会とは、

- ・分科会テーマごとに、15人程度のグループに分かれ、提言案に対する修正、補足を話し合ってください。
- ・出席できない分科会テーマに関する小教区意見があれば、文書等で各分科会に提出することができます。
(Web会議での参加も検討中)

27

分科会はテーマごとに15名程度のグループに分かれ、提言案に対する修正や補足を話し合ってください。

なお、出席できない分科会がある場合には、事前にまとめられた小教区や団体の意見や提言を文書で提出しておくことでその意見を反映させることもできますし、現在検討中のWeb参加により直接発言することも可能です。

分科会テーマ

テーマ1	「福音宣教」
テーマ2	「平和」
テーマ3	「多文化共生」
テーマ4	「協働」
テーマ5	「養成」

28

では分科会テーマについて説明します。

分科会テーマは次の5つになります。

「福音宣教」「平和」「多文化共生」「協働」「養成」の5つです。

「協働」については今までひらがな表記にしていたが、「協力して働く」という意味が重要ということで今回はその漢字表記にしています。

分科会テーマ1 「福音宣教」

- ・ 祈りと活動を通して、みんなで共に喜びをもって福音を伝えよう
- ・ 新しい体制、取り組み、様式を具体化して、福音宣教を推進しよう

提言案の例：

「司教区公文書スペースの設置と運用」

29

一つ目の分科会テーマは、「福音宣教」です。

祈りと活動を通して、みんなで共に喜びをもって福音を伝えよう、新しい体制、取り組み、様式を具体化して福音宣教を推進しよう、という内容になります。

現在提言案を検討中ですが、例えば「司教区公文書スペースの設置と運用」というテーマも例としてかんがえられます。

分科会テーマ2 「平 和」

- ・ 身近な平和から社会の平和を実現する「平和の使徒」となろう
- ・ 教会から離れている人とのきずなを大切にし、その思いを聴こう

提言案の例：

「核兵器廃絶への宣教司牧研究」

30

二つ目の分科会テーマは、「平和」です。

・ 身近な平和から社会の平和を実現する「平和の使徒」となろう、
・ 教会から離れている人とのきずなを大切にし、その思いを聴こうという内容になります。

提言案の例としては、「核兵器廃絶への宣教司牧研究」などが考えられます。

分科会テーマ3 「多文化共生」

- ・言葉や文化の違いを受け入れ、互いに理解し、協力しよう
- ・教会に集うすべての人が、温かさを感じる「神の家族」を目指そう

提言案の例：

「外国人の生活相談窓口の各小教区単位での設置」

31

三つ目のテーマは「多文化共生」です。

・言葉や文化の違いを受け入れ、互いに理解し、協力しよう、・教会に集うすべての人が、温かさを感じる「神の家族」を目指そうという内容です。

提言案の例としては、「外国人の生活相談窓口の各小教区単位での設置」が考えられます。

分科会テーマ4 「協働」

- ・ 様々な課題を共有して、ともに考え、助け合い、一緒に乗り越えよう
- ・ 互いの違いを受け入れ、互いの思いを伝え合い、協働しよう

提言案の例：
「協働体制の強化・推進」

32

4つ目のテーマは「協働」です。

・ 様々な課題を共有して、ともに考え、助け合い、一緒に乗り越えよう、
・ 互いの違いを受け入れ、互いの思いを伝え合い、協働しようという内容です。

提言案の例としては、「協働体制の強化・推進」が考えられます。

分科会テーマ5 「養成」

- ・互いの召命をともに育み、支え合おう
- ・互いの生涯養成やリーダー養成を通して、次世代へ信仰を継承しよう

提言案の例：

「『大人のための教会学校』の設置・推進」

33

五つ目のテーマは、「養成」です。

・互いの召命をともに育み、支え合おう、・互いの生涯養成やリーダー養成を通して、次世代へ信仰を継承しようがその内容です。

提言案の例としては、「『大人のための教会学校』の設置・推進」が考えられます。

「ともに喜びをもって 福音を伝える教会へ」

2020教区代表者会議メインテーマ

皆さんの参画が、今後の広島教区の進むべき道を決めます。
さあともに広島教区の将来を作っていきましょう。



34

以上で代表者会議についての説明を終わります。

最初に申し上げたように、2020教区代表者会議のメインテーマは「ともに喜びを持って福音を伝える教会へ」です。

司教様は、「皆さんの参画が、今後の広島教区の進むべき道を決めます。さあともに広島教区の将来を作っていきましょう。」とおっしゃっています。

どうぞ意義ある代表者会議になりますように、広島教区の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

今日の内容を小教区で説明したい場合
以下の方法があります

- ①このパワポをコピーし、プレゼンする
- ②Web出前説明を受ける
- ③Youtubeで説明動画を見る（準備中）
- ④説明DVDを見る（準備中）
- ④紙資料で説明する

ご希望の方は遠慮なくお申し出ください

35

本日まで説明した内容を再度、ご自分の小教区や団体で聞きたいという場合には、以下の方法があります。

1. この資料はパワーポイントというソフトで書かれています。PDFに変換することも可能ですので、コピーし、パソコン等でプレゼンができます。説明の台詞も入っています。
2. 本で行ったように、zoomやskypeなどで遠隔よりweb出前説明をいたします。通信環境の確認や事前テストが必要ですが、質疑応答もできるのでお勧めです。実行委員会で分担して担当しますので、ご要望があれば遠慮なくおっしゃってください。
3. 現在準備中ですが、Youtubeでの視聴も可能です。
4. DVDに焼いてお送りすることもできます。これは通信環境が不十分な場合に有効です。
5. 今回の資料を紙に印刷していただくことも可能です。

6. ご希望の方は何なりとお申し出ください。

2020代表者会議について
わからないことやご意見などは、
下記の専用メールアドレス、

**request@2020synod-
hiroshima-catholic.info**

をお願いします。

36

1. 2020教区代表者会議に関して、ここは是非聞いておきたいということや、わからないこと、小教区でどのように活動したらいいかなどの悩み、またはこのようにしたらいいというご意見などがありましたら、何でも結構ですので、request@2020synod-hiroshima-catholic.infoにメールをいただければと思います。皆様からのメールをお待ちしています。



ご清聴ありがとうございました

ご清聴ありがとうございました。

質問があればお受けします。